

三小 PTA 新聞

PTA 事務局

「強さ」とは？

「寒さに強い」「辛さに強い」「早起きに強い」「腕力が強い」等、強さにもいろいろありますが、家庭や学校で育てるべき「強さ」とは何なのでしょう？広く考えれば難しいのですが、ここでは家庭や学校で考えてみたいと思います。

ご家庭でお子さんにはどのような強さを求めますか？育てたいですか？



家庭を学校に置きかえて先生方に質問をしてみたところ

- ・失敗を恐れない強さ
- ・あきらめない強さ
- ・人と交わる強さ
- ・人に頼らない強さ
- ・ねばり強さ
- ・嫌（苦手）から逃げない強さ
- ・がまん強さ
- ・言いたいことが言える強さ 等



学校で育てたい「強さ」と家庭で育てたい「強さ」には共通するところもあれば、異なるところもあります。学校は集団生活の中で学ぶのに対し、家庭は個人的な生活の中にいます。環境が違うので当然違いは生じます。

そこで、PTAとしてできることには何があるでしょう。当然それぞれの立場で育てるべき「強さ」を育てることです。しかしながら、偏りがあっては子どもにとってよくありません。社会に出る子どもたちが、それぞれの場所で仲間や同僚と協働し、高めあいながら生きていく為には、社会性を身に付けながら、個を高める必要があります。何でも人に流されてばかりいてもいけませんし、頑固に押し通すばかりでもいけません。だからこそ、家庭と学校がバランスよく子どもに「強さ」を育てていくことが必要なのです。互いが求めているもの、育てているものを理解し、時にすりあわせをしながら子どものために関わるのがPTAの役割です。

私たち大人は、社会が自分の思うように回らないということ、嫌なことを避けてばかりはいられないことを知っています。譲り譲られしながら前に進んでいく事の必要性も分かっています。そんな私たち大人は今何を子どもたちに伝えておくべきなのでしょう？目の前の子どもが困ることがないように、家庭・学校・組織（三井楽小学校PTA）で考えていきましょう。そして、できることは即実行です。

～お知らせ～

令和5年2月26日（日）13:00～15:10 福江文化会館大ホールにて「第12回五島市PTA研究大会」が行われ、三小PTAが発表します。発表者である会長さんを支えるためにも御参加くださいますようお願い致します。